



中標津町消費生活センターからの注意喚起です。

「偽の警告画面にご注意ください！」

いわゆるサポート詐欺と思われる相談が全国の消費生活センター等に依然として多く寄せられており、中でも70歳以上の相談は大幅に

増加しています。

特徴としては、パソコンでインターネットを利用中に突然、「ウイルスに感染している」などの警告画面とともに警告音が出て、画面上に偽のサポートへ案内する電話番号が表示されます。電話をかけると、言葉巧みに遠隔操作ソフトのインストールを促し、インストールされた遠隔操作を利用して画面を操作しながら偽の有償サポートやセキュリティソフト等の契約が必要などと誘導していきます。

【皆さんへのアドバイス】

- ☆実在企業に似せて作られた警告画面や警告音が出てても慌てて連絡しないでください。連絡をすることで、相手の知らない個人情報を聞き出されたり、不安を煽るようなことを言われサポート契約を勧められる可能性があります。
- ☆遠隔操作アプリのインストールを求められても安易にインストールしないようにしましょう。遠隔操作を悪用される可能性があります。
- ☆コンビニで購入できるプリペイド型電子マネーやコード決済等で支払いを求められた場合は詐欺を疑いましょう。
- ☆インターネットバンキングでの送金を指示され送金したところ、金額が操作され高額な送金になっていたなど、新手の手口も確認されています。
- ☆判断に迷う場合は家族や知人に相談したり、警察の相談ダイヤル#9110に相談しましょう。
- ☆警告画面の消去方法等については、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の情報セキュリティ安心相談窓口へご相談ください。また、公式ホームページには警告画面の閉じ方の手順書なども掲載されています。（<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/measures/fakealert.html>）



相談は、中標津町消費生活センター 役場生活課内（73-3111）まで

サポート詐欺の画面を、終了する

1. キーボードの[Ctrl] [Alt] [Del] の3つのキーを同時に押す
2. [タスクマネージャー] を起動
3. ブラウザーアプリを選択し [タスクの終了] をクリック

